



## スーパー救急開設

5月1日より、当院は、スーパー救急(精神科救急入院料)病棟を開設し、救急医療を持つてより一層地域に貢献してまいります。

昨年、当該C1病棟を再構築、50床の半分を個室化すると共に男女混成病棟と致しました。昨年4月より、スーパー救急の実績期間とし、途中急性期治療病棟認可を経てこの度、遂にスーパー救急が立ち上がりました。

当院の救急医療への取り組みはこれまで、大阪府の救急システムに積極的に参画すると共に、政令指定都市堺市の緊急措置入院院、応急入院の指定病院として地域の救急医療を担ってまいりました。今回スーパー救急病棟の認可を頂いたことで、一層地域へ貢献できるものと期待しております。

スーパー救急病棟は、その名の通りスピーディで良質な治療、看護が必要とされています。病棟医4名、看護基準10:1、精神保健福祉士2名を配置し、濃密な医療を提供します。

当院では、これら救急、急性期治療はもとより、メンタルケアやリハビリにも力を入れ、各病棟、各職種が連携し適切な医療提供に精進していく所存です。



C1病棟個室



夜間救急搬送口

### 基本方針

**人** 権をたいせつにし、患者さんやご家族の「心のふるさと」になれるよう、患者さんの立場に立ったやさしい医療をおこないます。

**最** 新の医療知識と技術を身につけ、予防から急性期治療・社会復帰・在宅支援まで継続的な質の高い医療を提供します。

**光** 「光と風と緑」にあふれた、安全で快適な療養環境を提供します。

**地** 域の中核病院として、行政機関や病医院・地域の方々と協力し、保健・医療・福祉に貢献します。

**信** 頼される医療サービスを提供するために、経営の健全化につとめ、すぐれた医療従事者を育てます。

# 患者様レクリエーション

4月17日(火)毎年恒例の春のレクリエーションを開催致しました。

レク会議にて患者様からのご要望など検討し、今年はUSJ(ユニバーサルスタジオ・ジャパン)へ。雲ひとつない快晴に恵まれ、患者様も笑顔いっぱいでの出発でした。

当初、USJは若い方には楽しめても高齢の方にはどうか、危険はないかなど様々検討いたしました。しかし、実際にはみなさん大変楽しんで過ごされていました。

当日は車椅子の方でも十分楽しんで頂けるよう、100名を越える患者様にほぼ同数のスタッフが付き添い、大型観光バスを数台連ねてのレクでした。もちろん、医師2名も同行する万全の体制で実施しました。

患者様対象のレクリエーションは、春・秋に実施、その他8月には夏祭り、各病棟での誕生日会やクリスマス会など、できる限り入院生活を有意義に過ごして頂くために、様々催しをしております。夏祭りには、朝から模擬店が立ち並び、夕刻からの盆踊りとにぎやかな1日ですが、近隣の方々も毎年大勢ご家族連れでお越し頂いています。入院されている患者様に生活の中での楽しみを見つけて頂くことも私たちに求められることだと考えています。



現在、ホームページの更新作業を行っています。当院のホームページは4年前に大幅に作り替え、内容は少しずつ更新してまいりました。しかし、それ以上に病院の機能が変わってまいりましたので、新しくすることと致しました。

現在制作中です。

**お楽しみに!**

<http://www.hannan.or.jp>



院内案内図

当院は、1万坪という恵まれた面積を活用し、低層階の建物点在型をとっています。患者様に季節感を持って頂くために、院庭には四季折々の花が咲いています。こういった当院の構造は、患者様にとっては、和める落ち着いた雰囲気ですが、ご家族やお見舞いの方など、初めてお見えになる方には病棟の位置が分かりづらいという指摘も頂いております。

また、当院ではセキュリティ強化の意味も含め、面会の方はまず、総合受付へお越し頂き面会票にご記名頂いています。そこから目当ての病棟まで行くのに迷われる方もあり今回の案内版ご活用頂ければと存じます。

その他にも、病棟への案内表示も字が大きく見易く致しました。



平成19年度阪南病院事業計画

「次世代阪南病院」を育む

外科部 医療経営部長  
黒田健治

平成19年4月7日

地域中核病院(拠点病院)の役割

- 1. 新しい価値の創出拠点
- 2. 診療拠点
- 3. 研修拠点
- 4. 情報提供拠点

平成19年度  
事業計画発表会



黒田健治院長

# 事業計画発表会

4月7日(土)平成19年度の事業計画発表会を院内にて開催致しました。これは、年度始めに毎年院長より1年間の事業計画が発表される院内行事です。

事業計画は、各部署、スタッフが足並みを揃え、医療の質を上げていくための行動指針となるもので、この事業計画発表後、各職場がそれぞれの部門別事業計画を作成します。昨年当院は創立50周年を迎え、大きな節目を迎えました。といいますが、医療を取り巻く環境は精神科も例外ではなく厳しい状況に変わりありません。しかし、精神科医療が必要でないという人はおらず、病院は必要な存在です。この環境下、患者様満足や良質の治療・看護といった高い目標を達成していくためには、しっかりと考えた職員が必要不可欠です。

私たちの理念である

「愛の心で医療に奉仕を」

「和の心で総力一致を」

「励む心で創意工夫を」

この愛・和・励の精神で職員丸となって本年も精神科医療に精進してまいります。

事業計画発表の後は懇親会&新人歓迎会を行いました。本年もまた新しいメンバーを迎え、気持ちも新たに次世代阪南病院に向かって歩みを進めていきたいと思っております。

本年度もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



懇親会

院内

# 花 つつじ

だ  
よ  
り

病院正面玄関の花壇に  
少しずつですがさつきが咲き始めました。  
これから、春の陽気と共に  
つぼみを膨らませていくことでしょう。  
花の美しいこの季節。  
是非、院内の花や緑をお楽しみ下さい。



躑躅(つつじ)科。

開花時期 5/10頃～6/20頃

旧暦の皐月(5月)に咲くことから命名。「皐月躑躅(さつきつつじ)」を省略したもの。

江戸時代から人気があって園芸化がすすみ、現在約1,500種。



病院玄関つつじ

# 光風緑

## 5月1日からの外来診察表

外来診察時間 / 9:00 ~ 12:00(受付は11:30まで)

		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
診 察	2 診	黒田	野村		三秋	黒田	横田
	3 診	西村	山田	和田	野村	相馬	植田
	5 診	西側	一岩	西村	横田	西側	清水
	6 診	和田	木下	植田	一岩	横井	白濱
	7 診	須藤	江村	谷村	和田大	澤田	吉田・谷村
睡眠外来							
小児精神科外来							
専門外来		往診外来	女性	口腔 心身症	物忘れ		

医療機関からの入院・転院のご相談は  
地域医療連携室で承ります。

☎072-278-0381 ☎072-281-6615



## 診療科目

心療内科 精神科 神経科 内科

## 病床数

精神科救急入院病棟50床(C1病棟)  
精神科急性期治療病棟60床(E1病棟)  
急性期病棟55床(C2病棟)  
メンタルケア病棟50床(E3病棟)  
慢性期・リハビリ病棟175床(B1,B2,E2病棟)  
老年期精神科・痴呆病棟120床(D1,D2病棟)  
合併症病棟60床(D3病棟)  
精神療養病棟120床(F2,F3病棟) 計690床

## 看護体制

精神科病棟 15:1 急性期病棟 13:1 スーパー救急 10:1  
看護師比率70%以上・看護補助 10:1

## 関連施設ご紹介

訪問看護ステーションふれあい  
居宅介護支援事業所  
ヘルパーステーションはんず  
ケアホーム/こもれび・青空・つばさ・そよかぜ  
堺市中区八田南之町277 阪南病院内 ☎072-278-0381  
ケアホームあんずの郷  
堺市中区八田北町309 ☎072-270-2233  
地域生活支援センターゆい  
堺市中区深井東町3134 ☎072-277-9555

編集・発行 医療法人杏和会 阪南病院 総務課広報「光・風・緑」チーム